

## 地域ケア推進会議の実施状況について

地域ケア推進会議(2026年2月～2026年4月開催)テーマ・課題一覧

開催者	テーマ	課題	資料
堺2	地域でのACP普及活動報告と今後の課題	地域住民にACPについて関心を持ってもらう為に、医療介護の専門職がどのような支援ができるか検討する機会がない。	資料6-1
忠生1	「救急時の備えについて考える」	支援センターでは「救急医療情報キット」の周知活動を行っているが、存在を知らない地域住民が多く、準備をしている人が少ない。	資料6-2
町田1	現場で始めよう人生会議(ACP)	①独居高齢者、認知症高齢者が増え、将来望む生活について、医療と介護の関係機関での共有が必要だが、できていないケースが多い。 ②人生会議にまつわるツールが多様化しているが、それらを使いこなすことができていない。	資料6-3
南2	「見守りはどこまでやればいいのか?」～支え合いのまちづくり	・「地域の見守り」において現場の迷いや心理的負担が活動の足かせとなっている背景には、これまで見守り活動を『医療』の側面から考える機会が乏しい。『医療・介護・見守り』が一体となった連携の仕組みづくりの必要性を検討する機会がない。	資料6-4
医療と介護の連携支援センター	かかりつけ医とつながるために～連携ツールの有効活用について～	・かかりつけ医と専門職の情報連携が円滑に行えていない。 ・電話やFAXに加えて、情報共有に長けたツールを共通して使っていく土壌がない。	資料6-5